

STEP 01 CHOOSE THE BASE  
3つのBaseから選択する。

STEP 02 CHOOSE THE SPACE  
空間パーツを選択する。

STEP 03 CHOOSE THE STORAGE  
収納アイテムを選択する。

STEP 04 CHOOSE THE +1  
+1アイテムを選択する。

## 樹木

庭を構成する樹木も、それぞれ特徴を活かして、植える方位や場所を検討する必要があります。常緑樹と落葉樹、日差しに強い・弱い、成長する高さなどもしっかり考慮し、賢く庭を構成しましょう。

### 南面に適した樹木

ケヤキ、コナラ、ハナミズキ、ヤマボウシなど



#### 樹木の条件

- 茂りが密であること。
- 下枝が上がり、足元に枝がないこと。
- 強い陽射しに耐えられること。
- 冬に葉を落すこと。

#### 樹木の選択基準

- 下枝が2m以上まで上がっていること。
- 1階の庇よりやや高い、3~4mの高さがあること。
- 葉張りは、1.8m~2mくらい。

### 東西面に適した樹木

アカシデ、ヤマモミジ、エゴノキなど



#### 樹木の条件

- 低い角度からの熱線に強いこと。
- 下枝が多いこと。

#### 樹木の選択基準

- 枝が二重三重に茂っている。
- 高さ3~4mの樹。



南面では、樹冠の広がった樹木を、東西面では、下枝のある樹木を使います。

## アウトドア Outdoor

暮らしを楽しむ、  
アウトドアリビング  
という考え。

## ウッドデッキ

ウッドデッキは第二のリビング空間。外と中を繋げ、アウトドアリビングとして活用できるよう、配置のカタチや量を検討しましょう。

庭にピザ窯がある家なんて、どんなに素敵なことでしょう。実はピザ窯は簡単に自分たちでも作ることができるんです。スペースさえ確保すれば、耐火レンガ・ブロック・鋼板を組み合わせて簡単に実現できます。

## ピザ釜



## ハンモック

嬉しい暮らしのために、ハンモックはいかがでしょう。椅子・ソファ・ベッドといった家具とは異なるアイテムです。ほどよく包まれる安心感は、読書や昼寝にぴったり。空間アクセントになります。



ガレージは男の憧れ。車やバイク、趣味の空間を実現できるスペースを敷地に確保しましょう。最初はただの青空駐車スペースも、そのうち立派な「ベース」に。VOLKS HAUSには、すっびんガレージがよく似合います。



STEP 04 CHOOSE THE +1  
+1アイテムを選択する。

自然と共に『賢く』暮らす。  
変わらないパッシブデザイン。

## パッシブ アイテム Passive Item



## 外付けブラインド

夏の強烈な日射しは室内ブラインドやカーテンで遮っても、窓際で熱を発生し続けます。この太陽光を窓の外側で遮る合理的な方法が「外付けブラインド」で、環境先進国ドイツでは既にスタンダード。窓の外に影を作り、夏涼しく過ごす日本古来の伝統的な日除け「よしづ」「すだれ」にも共通する仕組みの外付けブラインドは、日本の気候風土にベストな日射対策です。



※1 地域における風向・風量は「OMシミュレーション SUNSONS」にあるアメダス気象データを参照し、窓の開き方向を検討します。

## ウインドキャッチャー

夏の涼は、クーラーだけに頼らず、やはり「自然風」を取り入れたいもの。そんな風を効率良く賢く取り入れるのが、ウインドキャッチャーです。片開き窓の開口向きを考える(※1)だけでなく、窓に対して庇を垂直方向につけるように袖壁を設けることで、風を取り入れ、視線や音をほどよく遮ることができます。

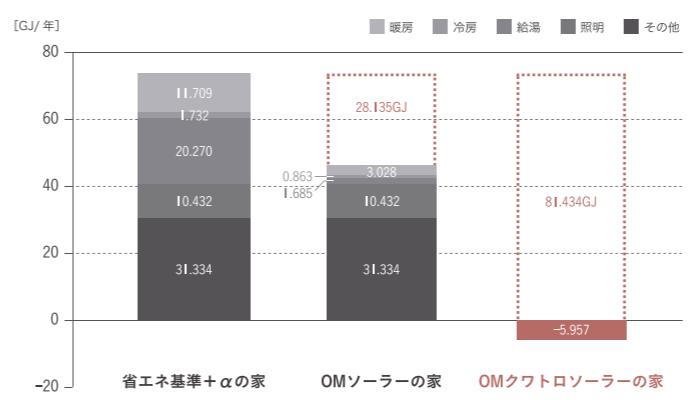
もっと太陽を活用する、災害時も安心の暮らし。

## 太陽光発電 Solar Power



## 太陽熱+太陽光利用のハイブリッドシステム

VOLKS HAUSで利用するエネルギーの約半分は「太陽熱利用」を用いますが、どうしても熱ではまかなえないエネルギーに「太陽光発電」を利用します。太陽の熱から快適性を、光から経済性を得ながら、ゼロエネルギーで暮らす家を実現するOMクワトロソーラー。太陽電池が発電時に発生する熱も暖房と給湯に利用して、暖房・給湯・換気と発電、あわせて4つの働きをします。



クワトロソーラー搭載のVOLKS HAUSは、使うエネルギーを大きく減らした上で発電するため、売電金額に左右されない「低エネルギーの家」を実現します。

もっと詳しくOMクワトロソーラーについて知りたい方はパンフレット差し上げます。